1522800T-B



# FeliSafe®/Lite NW

Ver.5.0



第2版 2010年7月8日

Yutaka Electric Mfg.Co.,Ltd.

Windows NT / 2000 / XP / 2003 / Vista / 2008 / 7、Windows 95 / 98 / 98SE / ME は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 FeliSafe<sup>®</sup>は、株式会社ユタカ電機製作所の登録商標です。

- 1. 本書および本ソフトウェアは、株式会社ユタカ電機製作所が著作権を保有しています。
- 2. 本書および本ソフトウェアの内容の一部あるいは全部について複写、複製することは禁 じられております。
- 3. 本書または製品の内容につきましては、将来予告無しに変更することがあります。
- 4. 製品の取り扱いにつきましては、取扱説明書などをよくお読みください。
- 5. 製品の内容につきましては万全を期しておりますが、万一不可解な点や、誤り、お気付 きのことがありましたら、下記の住所に御一報くださいますようお願いいたします。
- 6. 運用の結果の影響については上記事項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承く ださい。

第1章	はじめに	. 1
はじめ 1 - 1 1 - 2	)に . FeliSafe/Lite NW の機能概要 . FeliSafe/Lite NW のプログラム	.1 .1 .1
(1	)サービスプログラム	. 1
(2 1-3	と)モニタプログラム 、Advanced NW board 付属の「WinSetup.exe」について	.1 .1
第2章	ソフトウエアのインストールとスタート	. 2
2 - 1	,動作環境	.2
2 - 2	・ハードウエアの準備	.3
2 - 3	. インストール	.4
2 - 4	· アンインストール	10
2-5	. フロクラムの起動	11
2 - 5	- 1 . リーヒスノロクフムの起動力法	11 12
至う		10
<b> </b>	馀TF刀法	13
3 - 1	. FeliSafe モニター画面の説明	13
3 - 1 2 1	- 1 . ダ人クトレー・ / 1 コン	13
3 - 1	- 2 · ハイノ回面(ビニタノロノノム)の備成	13
3 - 1	- 4.ツールバー	14
3 - 1	- 5 . 状態表示	14
3 - 1	- 6 .時刻表示	14
3 - 1	- 7 .最新イベント表示	14
3 - 2	. 各種機能の説明	15
3 - 2	- 1 . シャットタワン時の動作	15
3-2	- 2 、	10
52		17
(1		17
( 2	()イベント記録タノ	18
3-2	- 4 . 設化アーユー / 1 ヘノト設化	19
(1	) 記録タフ	19
(2	!)プログラム・タブ	20
(3	)メッセージ送付設定	21 22
ے۔ ر ہم		~~
第4章	ADVANCED NW BOARD の設定と動作確認	23
4 - 1	.「Advanced NW board」の設定	23
4 - 2	. 「Advanced NW board」の動作確認	25

## 第1章 はじめに

## はじめに

マニュアルに記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

### 留意事項

いかなる場合においても、この製品(FeliSafe/Lite NW)の使用や使用中の問題から生ずる、 いかなる損害(事業利益の損失、情報の損失、事業の中断や停止、その他の金銭的、物理 的損害を含むもの、及びその他の各損害)に関して、一切の責任を負わないものとします。

## <u>1-1.FeliSafe/Lite NW の機能概要</u>

FeliSafe/Lite NW は、ユタカ電機製作所 製の UPS アクセサリ「Advanced NW board」専用のアプリケーションソフトです。

FeliSafe/Lite NW は、ネットワークをかえして、「Advanced NW board」の指示により Windows シ ステムをシャットダウンします。

また、発生イベントの記録、イベント発生時のコマンド実行、メッセージの送付などが可能です。

## <u> 1 - 2 . FeliSafe/Lite NW のプログラム</u>

FeliSafe/Lite NW はサービスプログラムとモニタプログラムの2つのプログラムで構成されています。

## (1)サービスプログラム

サービスプログラムはバックグラウンド(見えない状態)で動作し、「Advanced NW board」 からの受信を待ちます。シャットダウン指示を受信すると Windows システムをシャットダウン します。

## (2)モニタプログラム

モニタモジュールはサービスプログラムの動作を設定します。 モニタプログラムを終了させても、サービスプログラムは停止しません。

## <u>1-3 Advanced NW board 付属の「WinSetup.exe」について</u>

FeliSafe/Lite NW をご使用の場合は、Advanced NW board 付属 CD-ROM の「WinSetup.exe」の 実行は不要です。

## 第2章 ソフトウエアのインストールとスタート

## <u>2-1.動作環境</u>

FeliSafe/Lite NW Ver.5.0 は以下の環境で動作します。

- OS(日本語システム)
- ・Microsoft Windows XP (x86) (x64) (機能制限あり: (\*4))
- ・Microsoft Windows Server 2003 (x86) (x64) (機能制限あり: (\*4))
- ・Microsoft Windows Vista (x86) (x64) (機能制限あり: (\*1) (\*2) (\*3))
- ・Microsoft Windows Sever 2008 (x86) (x64) (機能制限あり: (\*1) (\*2) (\*3))
- ・Microsoft Windows 7 (x86) (x64) (機能制限あり: (\*1) (\*2) (\*3))

#### 機能制限事項

- (\*1) : メッセージ通知機能が使用できません。
  - 機能:設定メニュー / イベント設定の中の<u>「メッセージ」</u>
    - ・システムには、「Messenger」機能が無い為、メッセージ通知が機能しません。
- (\*2): イベントコマンド機能に対話型プログラムを指定できません。
  - 機能:設定メニュー / イベント設定の中の<u>「プログラム」</u>
    - ・対話型のプログラム(notepad.exe 等)を指定しますと、システムより、実行確認の為の メッセージが表示され、プログラムは実行されません。
- (\*3) : FeliSafe モニターの使用に制限があります。
  - ・FeliSafe モニターの使用はインストールユーザのみとなります。
  - ・FeliSafeモニターを使用する際は、管理者として実行する必要があります。
- (\*4) : Windows x64 の 32bit リダイレクト機能による制限があります。
  - 機能:設定メニュー / イベント設定の中の<u>「プログラム」</u>
    - ・x64版 Windows の 32bit リダイレクト機能には制約 (Windows にて 32bit 用のファイルが 用意されていない。)があり、「参照」ボタンにて参照できないファイルがあります。
    - ・ファイルが参照できない場合は、「参照」ボタンを使用せずに絶対パスを手入力してください。

#### 必要機能

• TCP / IP ( IPv4 、 TCP Port : 39988 )

CPU

・上記 OS が動作可能なプロセッサ

#### UPS アクセサリ

- ・ユタカ電機製作所製 UPS アクセサリ「Advanced NW board」
  - 「Advanced NW board」の内容は「Advanced NW board」のマニュアルをご確認ください。

## <u>2-2.ハードウエアの準備</u>

### 2-2-1. UPS の設置

UPSの説明書をご確認いただき、UPSを設置してください。

## <u>2-2-2. UPS ヘコンピュータの電源を接続</u>

「FeliSafe/Lite NW」をインストールするコンピュータの電源コードを 「Advanced NW board」の設置されている UPS の出力コンセント(UPS OUTPUT)へ 接続してください。

## 2-2-3. ネットワークの接続

「Advanced NW board」と通信可能なネットワークに、「FeliSafe/Lite NW」を インストールするコンピュータを接続してください。

## <u>2-3.インストール</u>

## <u>2-3-1.インストールプログラムの実行</u>

FeliSafe/Lite NW をご使用の場合は、Advanced NW board 付属 CD-ROM の「WinSetup.exe」の実行は不要です。

#### インストールの実行権限

・インストールの実行は、Administrator 権限を持ったユーザアカウントでログインし インストールを実行してください。

#### インストールの開始

・付属の CD-ROM をコンピュータにセットし、インストール・プログラムの起動は、
 「ファイル名を指定して実行」または、エキスプローラにて、CD-ROM の
 「¥FeliSafeLNW¥setup.exe」を実行してください。

ファイル名	を指定して実行 🛛 ? 🔀				
	実行するプログラム名、または聞くフォルダやドキュメント名、インターネットリソース名を入力してください。				
名前(Q): Q.¥FeliSafeLNW¥setup.exe					
	OK キャンセル 参照(B)				

上記の例はインストールディスクをセットしたドライブが"Q"ドライブの場合です。 お使いのシステムにあったドライブに変更してください。

「Windows Vista」以降の OS では、インストール・プログラムを起動した際 に、警告メッセージが表示されますが、「実行」や「許可」を選択し進めてください。 「Windows Vista」以降の OS の場合、FeliSafe モニターの使用は インストールユーザのみとなります。

#### ライセンスキーの入力

・製品に添付しておりましてあります、ライセンスキーを入力してください。 ライセンスキーが異なる場合はインストールを開始できません。

FeliSafe/Lite NW	
ライセンスキーを入力してく	ださい
I	
ОК	Cancel

インストールの開始

・ライセンスキーを入力しますと、インストールを開始します。

FeliSafe/Lite NW
インストールを開始します。
インストール先: jc:#Program Files#FeliLNW

コンピュータの再起動

・インストールの終了後は、コンピュータを再起動してください。 再起動を行うことにより FeliSafe/Lite NW が動作を開始します。

確認	X
すぐにコンピュータを	再起動しますか?
<u>OK</u>	キャンセル

## 2-3-2. その他システムの設定と確認

### 2-3-2-1.ファイアウォールの確認

- 「FeliSafe/Lite NW」のインストールが完了しましたら、Windows ファイアウォールの「例外」に、「FeliSafe/Lite NW」が追加されている事を確認してください。
- ・この設定は、「FeliSafe/Lite NW」と「Advanced NW board」が通信する為に必要に なります。
- ・設定箇所は、OSにより異なります。

#### Windows XP、Windows Server2003 の場合

Windowsの「コントロールパネル」より「Windowsファイアウォール」を起動します。 「例外」タブを開き、一覧に「felilnw.exe」が追加されている事を確認してください。

「felilnw.exe」が追加されていない場合は、「プログラムの追加」ボタンを実行し 「FeliSafe/Lite NW」のインストール先(C:¥Program Files¥FeliLNW)より 「felilnw.exe」を選択し追加してください。

👹 Windows ファイアウォール	×
全般例外詳細設定	
入力方向のスットワーク接続は、下で選択されたフログラムおよびサービスのためのものを除き、 Windows ファイアウォールでブロックされています。例外として追加することにより、プログラムによって は動作がよくなる場合もありますが、セキュリティの危険が増加する可能性があります。	
プログラムおよびサービス(円)	
名前	
v felilnw exe	
<mark>⊌ riic iran</mark> sfer Program	
I Server I TASetun exe	
☑ VMware License Server	
☑ VMware License Server Manager	
☑ Windows XP 用ネットワーク診断ツール	
₩indows® installer	
プログラムの追加(B)… (ボートの追加(Q)…) 編集(E)… 前除(D)	
✓ Windows ファイアウォールによるプログラムのブロック時にご通知を表示する(N)	
例外を許可することの危険の詳細を表示します。	
OK キャンセル	

#### Windows Vista 以降の場合

Windows の「コントロールパネル」/「システムとセキュリティ」より 「Windows ファイアウォール」の「Windows ファイアウォールによるプログラムの許可」 を起動します。

一覧に「felilnw.exe」が追加されている事を確認してください。

「felilnw.exe」が追加されていない場合は、「設定の変更」ボタンを実行した後に 「別のプログラムの許可」ボタンを実行し、「FeliSafe/Lite NW」の インストール先(C:¥Program Files¥FeliLNW)より

「felilnw.exe」を選択し追加してください。

K	)	- 49 =	ローローズ
	Windows ファイアウォール経由の通信を 許可されたプログラムおよびポートを追加 更] をクリックします。	プログラムに許可 D、変更、または詳	」しより 別除するには、[設定の変
-	プログラムに通信を許可する危険性の詳細	Ð	登設定の変更(N)
	許可されたプログラムおよび機能( <u>A</u> ):		
	名前ホーム	√社内 (プライベ	ート) パブリック 🔺
	□BranchCache - コンテン…		
	<ul> <li>BranchCache - ピア検出</li> </ul>		
	[] BranchCache - 水スト型		
	日 BranchCache - 木スト型		
	☑ felilnw		
	Media Center Extender		
	LINetlogon サービス		
	L Secure Socket トンネリ		
	I I SNMP Irap		
		詳	Ħ(L)] [₩1\$(M)]
		「別の	プログラムの許可( <u>R)</u>
			OK キャンセル

### 2-3-2-2. Ping への応答許可の設定

・Pingの応答は、UPS アクセサリ「Advanced NW board」より、死活監視を行う為に必要 になります。死活監視機能が不要な場合は、この設定は不要です。

・設定方法は、OS により異なります。

#### Windows XP、Windows Server2003 の場合

Windowsの「コントロールパネル」より「Windowsファイアウォール」を起動します。 「詳細設定」タブの「ICMP」の「設定」ボタンを実行し、下記画面の「エコー要求の 着信を許可する」にチェックを入れてください。

IC MP 設定	×
Internet Control Message Protocol (ICMP)を使うと、ネットワークのコン/ タがエラーと状態の情報を共有できます。このコンピュータが応答する、インタ ットからの情報に対する要求を選択してください(型:	ピュー ターネ
<ul> <li>エコー要求の着信を許可する</li> <li>タイムフなりブ要求の差信を許可する</li> <li>マスク要求の差信を許可する</li> <li>ルーター要求の着信を許可する</li> <li>到達できない宛先の送信を許可する</li> <li>発信元抑制を許可する</li> <li>パラメータの問題の送信を許可する</li> <li>時間超過の送信を許可する</li> <li>リダイレクトを許可する</li> </ul>	
説明 このコンピュータに送信されたメッセージは、送信元にも送信されます。これ 通常、コンピュータを ping するなどのトラブルシューティングに使われます。 TCP ポート 445 が有効である場合は、この種類の要求は自動的に許 れます。 OK キャンセ	nຟ ອ້າຮັ

#### Windows Vista 以降の場合

Windows の「管理ツール」より「セキュリティが強化された Windows ファイアウォール」を起動します。

「受信の規則」を選択し、一覧より「ファイルとプリンタの共有(エコー要求 - ICMPv4 受信)」のプロパティ画面を開きます。



プロパティ画面では、「全般」タブの「有効」と、「詳細設定」タブのプロファイルを チェックしてください。

チェックするプロファイルについては、お客様のネットワーク環境に合わせて設定を してください。

	107546409-EA	
()	これは定義済みの規則であるため、プロパティのいくつかは 変更できません。	
全般		
1		
	1/71ルとパンタの共有(エコー架水 - JL:MPV4 安信) 1899/102	
	itパットビン 「エコー亜求のマッセージ」は、他のフードに対する sing 亜求	
	として逆信されます。	-
	反右執(口)	1
tet/E	HATE!	
IWIE	(● 接続を許可する(L)	
24	○ セキュリフィで保護された接続のみを許可する(≦)	
	□ 暗号化を要求する(B)	
	「ブロックの規則は5億先する(2)	
	く 接続をフロックする( <u>日</u> )	

全般 Lーザーとコンビュ	-9   7ch	ノロ・ コルおよびポー	グラムおよび ト   スコ	サービス マー 『新細	瞭定
ĴLJ7Ĭ₩ — N (* 1 (* 1)	すべしのブロファ・ 次のプロファイル	ЛИД ( <u>Т</u> :			
128-72172	<ul> <li>□ プライベート</li> <li>□ パブ!!ック</li> <li>の種類</li> </ul>			ninin,	
この場 を推り -エッジ トラバー	関を適用する~ としてください。 一一	128-7113	の種類 -	カスタマイズ	
تري المح المح المح	トラバーサルは りがネットワーク バイパスすること	、インターネット アドレス変換( とを可能にしま	·経由で送き (NAT) ルー・ す。	を信される >5 ターなどのデノ	; S
	こッジ トラバーサ	ルを許可する(	E)		
の設定の詳細	を表示します				
		1 .	ا وطر شده	1	100

## <u>2-4.アンインストール</u>

 FeliSafe/Lite NW は、コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」より 「FeliSafe/Lite NW」を選択し、「変更と削除」を実行してください。 削除終了後は、コンピュータの再起動が必要です。

🐻 プログラムの追加	と削除		
	現在インストールされているプログラム: 📰 更新プログラ	)ムの表示( <u>D</u> )	並べ替え優
フロクラムの 変更と削除( <u>H</u> )	👸 FeliSafe/Lite for Windows	サイズ	0.59MB
	🔏 FeliSafe∕Lite N₩	リイズ	0.65MB
		使用頻度	低
プログラムの jstn(N)		最終使用日	2010/06/07
	このプログラムを変更したり、コンピュータから削除したり 更と削除]をクリックしてくだざい。	ಕರ್ನಡ, LV 🛛	変更と削除
<u> </u>	🌋 FeliSafe/Lite PGS	サイズ	3.16MB
Windows コンボースントの	Ter FFFTP	サイズ	U.78MB
追加と削除( <u>A</u> )	💕 Fuji Xerox CentreWare ネットワークサービス	サイズ	2.21MB
<b>()</b>	📀 Google Toolbar for Internet Explorer	サイズ	1.47MB 👿

「Windows Vista」以降の OS では、削除プログラムを起動した際に、警告メッセージが表示されますが、「実行」や「許可」を選択し、進めてください。

## <u>2-5.プログラムの起動</u>

## 2-5-1.サービスプログラムの起動方法

- ・FeliSafe<sup>®</sup>/Lite NW の「シャットダウン・プログラム」は、サービス・プログラム としてシステムが起動する際に自動起動します。
- ・システムヘログオンする前の状態でも、シャットダウン・プログラムは起動しています。

「FeliSafe<sup>®</sup>/Lite NW」の機能の停止/起動を操作をする場合は、Windows の「サービス」マネージャにより操作する事ができます。

・「コントロールパネル」(クラッシク表示)/「管理ツール」/「サービス」を起動します。
 または、「コントロールパネル」/「システムとセキュリティ」/「管理ツール」の
 「サービス」を起動してください。

🍓 サービス						
ファイル(E) 操作( <u>A</u> )	表示(V) ヘルブ(H)					
⇔ → 💽 😭 🖸	) 🗟 🖻 🖬 🕟	] ≡>				
🎭 サービス (ローカル)	名前 🕢	脱明	状態	ス	ログオン	^
	🆏 Event Log	Windo	開始	自動	ローカル …	
	🆏 Extensible Authenti	Windo		手動	ローカル …	
	🆏 Fast User Switchin	沒怎么了。	開始	手動	ローカル …	
	🖏 FeliLite			手動	ローカル …	
4	🙀 FeliLNW			自動	ローカル	
	🆏 FeliUPS		開始	自動	.¥manabu	
	🆏 Health Key and Cer	正常		手動	ローカル …	
	🆏 Help and Support	ヘルプ	開始	自動	ローカル …	
	🆏 HTTP SSL	このサ		手動	ローカル …	
	🆏 Human Interface D	Ł1∽…		無効	ローカル …	
	MAPI CD-Burning	IMAPL.		手動	ローカル	*
	\拡張 \ 標準 /	·				

### <u>2-5-2.モニタプログラムの起動方法</u>

・モニタプログラムは、システムヘログインしますと、タスクトレーにアイコン状態で 自動起動します。(「Windows Vista」以降の OS では、自動起動しません。)



#### タスクトレー・アイコンからのモニター起動

・アイコンからモニター画面を表示させるには、FeliSafe モニターのアイコン上にて、マウス のダブルクリックを行うこか、または、マウスをワンクリックしますと、メニューが表示さ れますので、そのメニューから「元のサイズに戻す」を選択してください。

猫 FeliSafe/Lite NW Monitor		
設定記録ヘルプ		
待機中	2010/04/30 16:44:58	
2010/04/30 15:54:12 FeliLNW 2010/04/30 15:39:11 シャッ 2010/04/30 15:39:01 シャッ	′動作開始 トダウン開始 トダウン待機	

「スタート」メニューからのモニター起動

「スタート」メニューからモニター画面を表示させるには、「スタート」メニューから「プログラム」メニューまたは、「すべてのプログラム」メニューより、「FeliSafe\_Lite NW」を実行してください。

この操作により、FeliSafe アイコンがタスクトレーに入りますので、タスクトレーからモニター 画面を表示させてください。

FeliSafe モニターは終了させるとタスクトレーのアイコンも終了します。 再度モニターを使用する場合は、上記の方法により起動させてください。

<注意>「Windows Vista」以降の OS での FeliSafe モニターの使用について

- ・FeliSafe モニターを使用するには、インストールを実行されたユーザアカウントにてシステムにログインしてください。
- ・Windows Vista 以降の OS では、システム起動時に FeliSafe モニターは自動起動しません。
- ・FeliSafe モニターを使用する場合は、「スタート」メニューから起動してください。
- ・FeliSafe モニターを起動する時に、FeliSafe モニター起動メニューにて、管理者として実行 してください。
- ・管理者として実行するには、FeliSafe モニターを起動するメニューの 「FeliSafe\_Lite NW」にて右クリックメニューを表示し、「管理者として実行」を選択して いただくか、「プロパティ」の「互換性」の設定にて「管理者としてこのプログラムを 実行する」にチェックを入れて実行してください。

## 第3章 操作方法

## <u>3-1.FeliSafe モニター画面の説明</u>

### <u>3-1-1.タスクトレー・アイコン</u>

モニタプログラムはタスクトレイアイコン状態で起動されます。 モニタプログラムの起動方法については「第2章」をご確認ください。



### 3-1-2.メイン画面(モニタプログラム)の構成



### <u>3-1-3.メニュー</u>

以下のメニュー項目があります。

**設 定** プロパティ イベント設定 アクセス設定

記録 記録確認 へルプ

ヘルプ バージョン

Administrator 権限のないユーザーアカウントでは一部のメニューが無効になります。

## 3-1-4.ツールバー

ツールバー上のボタンを押すことにより、下記に示した操作を行います。



Administrator 権限のないユーザーアカウントでは一部のボタンが無効になります。

## 3-1-5.状態表示

表示内容には以下の項目があります。

FeliLNW 動作開始	サービスプログラムの動作を開始しました。	
シャットダウン待機	シャットダウンの待機中です。	
シャットダウン開始	シャットダウンを開始しました。	
通信 OPEN 失敗	通信ポートの OPEN に失敗しました。	
	「FeliSafe/Lite NW」の機能は停止します。	

### 3-1-6.時刻表示

現在の時刻(日時)を表示します。

### 3-1-7.最新イベント表示

最近発生したイベントを3件まで表示します。 プロパティ設定、イベント設定のイベント記録の有無に関係なく全てのイベントが表示され ます。

## 3-2.各種機能の説明

## <u>3-2-1.シャットダウン時の動作</u>

「FeliSafe/Lite NW」は、「Advanced NW board」より Windows シャットダウンの要求を 受信しますと、以下の手順で Windows のシャットダウンを行います。



(用語解説)

シャットダウン要求	Advanced NW board からのシャットダウン要求を受信。	
シャットダウン待機時間	FeliSafe/Lite NW に設定されているシャットダウン待機時間。	
OS シャットダウン開始	Windows のシャットダウンを開始します。	

## 3-2-2.設定メニュー/アクセス設定

メイン画面上の アイコンの実行または、「設定」メニューの「アクセス設定」により、 「Advanced NW board」から「FeliSafe/Lite NW」へアクセスできるように設定します。 設定した内容が一致しない場合は、「FeliSafe/Lite NW」はシャットダウン要求を受け付け ません。

アクセス設定	
IPアドレス 受信先1: 192168.010	バスワード ******
受信先2: 192.168.0.11	*****
受信先3: 受信先4:	
確:://	取消

項目	内容
IP アドレス	「Advanced NW board」の IP アドレス ( IPv4 )を設定してくださ
(受信先1~4)	د <i>۱</i> ۵
パスワード	「Advanced NW board」に設定したパスワード(59 文字まで)を
(受信先1~4)	設定してください。

「Advanced NW board」と「FeliSafe/Lite NW」の間の通信は、暗号化しています。

### < Advanced NW board の設定 >

・Advanced NW board の設定については

本マニュアルの「第4章 Advanced NW board の設定と動作確認」をご確認ください。

## <u>3-2-3.設定メニュー / プロパティ</u>

## (1)シャットダウン・タブ

メイン画面上の アイコンの実行または、「設定」メニューの「プロパティ」の「シャットダウン」タブを選択することで、「Advanced NW board」からのシャットダウン要求を受信してからのシャットダウン動作について設定できます。

FeliSafe/Lite NW プロパティ	
シャットダウン イベント記録	
シャットダウン待機時間 10 📑 秒	
✓ FeliSafeのシャットダウン実行	
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	

項目	内容
シャットダウン	「Advanced NW board」からのシャットダウン要求を受信してか
待機時間	ら、実際にシステムをシャットダウンするまでの待機時間を設定し
	ます。
	待機時間は、UPS のバッテリ運転時間と、「Advanced NW board」
	の「シャットダウン設定」の待機時間を考慮した設定を行ってくだ
	さい。
	注意
	UPS のバッテリ運転時間や「Advanced NW board」の「シャットダ
	ウン処理時間(ディレイ3)」を考慮しないで設定された場合は、
	「FeliSafe/Lite NW」の処理が終了する前に、UPS の電源供給が停止
	する場合があります。
FeliSafe の	FeliSafe により Windows シャットダウン以外のシャットダウン方
シャットダウン実行	法を必要とする場合は、このチェックを外してください。
	チェックを外した場合は、FeliSafe は「シャットダウン開始」イベ
	ントまでを処理し終了します。
	別のシャットダウン方法を指定する場合は、「イベント設定」メニ
	ューにて、シャットダウンプログラムを指定してください。

## (2)イベント記録タブ

メイン画面上の アイコンの実行または、「設定」メニューの「プロパティ」の「イベント記録」タブを選択することで、「FeliSafe/Lite NW」の「イベント記録」機能を有効または無効に設定できます。

FeliSafe/Lite NW プロパティ		
シャットダウン「イベント記録」		
▼ イベントの記録を行う		
最大記録回数 100 📑 🛛		

項目	内容
イベントの記録を行う	イベントの記録を行う場合は、チェックを入れてください。
	また、別メニューの「イベント設定」メニューでは、各イベン
	ト毎の記録設定を行うことができます。
最大記録回数	イベント記録の回数を設定します。

## 3-2-4.設定メニュー/イベント設定

「FeliSafe/Lite NW」の各イベント毎に、機能を設定する事ができます。

イベントの種類

設定可能なイベントは以下のイベントです。

FeliLNW 動作開始	FeliSafe/Lite NW のサービスプログラムが動作を開始しました。
シャットダウン待機	シャットダウンの待機中です。
シャットダウン開始	シャットダウンを開始しました。
通信 OPEN 失敗	通信ポートの OPEN に失敗しました。
	FeliSafe/Lite NW の機能は停止します。

(1)記録タブ



メイン画面上の アイコンの実行または、「設定」メニューの「イベント設定」/「記録」 タブを選択することで、「FeliSafe/Lite NW」の各イベント毎に、イベントの記録の有効/無 効を設定する事ができます。

イベントの記録を有効にするには、「イベントを記録する」にチェックを入れてください。

イベント設定	
イベント名 FeliLNW 動作開始 シャットダウン情報 シャットダウン開始 通信OPEN失敗	記録   プログラム   メッセージ
]	 確認 取消

### (2)プログラム・タブ

イベント発生時に任意のプログラムを開始するように設定できます。 「コマンドを実行する」をチェックしプログラムを指定してください。

イベント設定	
イベント名 FeliLNW 動作開始 シャットダウン/待機 シャットダウン/情題 通信OPEN失敗	記録 プログラム メッセージ ▼ コマンドを実行する C¥Program Files¥FeliLNW¥shbat 参照
	確認取消

・「参照」ボタンによりダイアログボックスからのプログラムを選択することもできます。

「参照」ボタンには、Windows x64 版の 32bit リダイレクト機能による制約があります。 ・x64 版 Windows の 32bit リダイレクト機能には制約(Windows にて 32bit 用のファイ ルが用意されていない。)があり「参照」ボタンにて参照できないファイルがあります。 ・ファイルが参照できない場合は、「参照」ボタンを使用せずに絶対パスを手入力して ください。

ファイルを開く			? 🔀
ファイルの場所型:	C WINDOWS	•	⇔ 🗈 📸 •
<ul> <li>最近使ったファイル</li> <li>デスクトップ</li> <li>マイ ドキュメント</li> <li>マイ ニンピュータ</li> </ul>	C system system32 Temp twain_32 Web WinSxS default clspack.exe explorer.exe extrac32.exe h.exe ieuninst.exe	<ul> <li>IsUn0411.exe</li> <li>notepad exe</li> <li>oeuninst.exe</li> <li>Q330994.exe</li> <li>regedit.exe</li> <li>REGTLIB.EXE</li> <li>Setdebug.exe</li> <li>Setup1.exe</li> <li>ShundII.exe</li> <li>ST6UNST.EXE</li> <li>TASKMAN.EXE</li> <li>ttuninst.exe</li> </ul>	i twunk_16.exe twunk_32.exe i UN021217.EXE i UN051116.EXE i UN051116.EXE i UninstallFirefox.exe i UninstallFirefox.exe i winhlp32.exe
र्न २७२७-७	< ファイル名(№): ファイルの種類(①):	notepadexe フロゲラム(*.exe*.pif.*.com,*.bat) 「読み取り専用ファイルとして開く(R)	

「Windows Vista」以降の OS では、イベントコマンド機能に対話型プログラムを 指定できません。

・Windows Vista 以降の OS では、対話型のプログラム (notepad.exe 等)を指定します と、システムより実行確認の為のメッセージが表示され、プログラムは実行されません。

### (3)メッセージ送付設定

イベント発生時にネットワークメッセージを送付することが可能です。 メッセージを発行する場合は「メッセージ送付を行う」をチェックしてください。

「Windows Vista」以降の OS では機能しません。

記録 ブログラム メッセージ		
<ul> <li>✓ メッセージ送付を行う</li> <li>● ドメイン or ワークグループ</li> <li>● コンピュータ or ユーザー</li> </ul>		
確認 取消		

追加方法

メッセージの送信先を「ドメイン or ワークグループ」または「コンピュータ or ユーザ ー」より選択してください。

送信先を入力し、「追加>>」ボタンを押すことにより送信先に登録されます。 送信先の削除する場合は、一覧より選択し、「削除 <<」ボタンを押してください。

メッセージ機能を有効にする方法(Microsoft Windows 2000、Server 2003、XP の場合) Windows の「管理ツール」の「サービス」を起動し、「Messenger」サービスを開始 してください。また、「Messenger」サービスのプロパティを確認し、スタートアップ の種類を「自動」に設定してください。

🍓 サービス					
ファイル(E) 操作( <u>A</u> )	表示(V) ヘルプ(H)				
	) 🖪   😫   🕨 🔳 🗉	•			
🎭 サービス (ローカル)	名前 🔺	説明	状態	スタートア	ログオン 🔼
	🆓 Indexing Service	口一力		手動	ローカル システム
	🍓 IPSEC Services	IP セ	開始	自動	ローカル システム
	🍓 Logical Disk Manag	新しい	開始	自動	ローカル システム 💻
	🍓 Logical Disk Manag	ハード		手動	ローカル システム
	🍓 Machine Debug Ma	Visua	開始	自動	ローカル システム
	🍓 Messenger	ネット	開始	自動	ローカル システム
	🍓 MS Software Shado	ボリュ		手動	ローカル システム
	🍓 NEC Network Mana		開始	自動	ローカル システム 🔽
	<				>
	∖拡張 〉 標準 /				

## <u> 3 - 2 - 5 . 記録確認</u>

メイン画面上の アイコンの実行または、「記録」メニューの「記録確認」により、 「FeliSafe/Lite NW」のイベント記録の内容を表示します。



イベントの記録内容については、「プロパティ」メニュー、「イベント設定」メニューに て設定する事ができます。

### 4-1.「Advanced NW board」の設定

「Advanced NW board」の「スクリプト設定」メニューにて、
 「FeliSafe/Lite NW」へシャットダウン要求を実行する為の設定をします。

「Advanced NW board」の設定や機能の詳細については、「Advanced NW board」の「ユーザーズ・マニュアル」をご確認ください。

### 4 - 1 - 1 . 「Advanced NW board」へのログイン

- (1) Web ブラウザ (Internet Explorer、Firefox 等)を起動します。
- (2)次に、ブラウザーのアドレスバーに

「 http://Advanced NW board の IP アドレス/ 」を入力し、Enter を実行してくだ さい。(例:<u>http://192.168.0.10/</u>)(暗号化なし)



(3)「Advanced NW board」へ接続しますと、専用のログイン画面が表示されます。
 ここで「ユーザ名」および「パスワード」を入力しログインしてください。
 (工場出荷時はユーザ名:<u>upsuser</u>、パスワード:<u>upsuser</u>です)



(4)「Advanced NW board」への「ログイン」が成功すると、「Advanced NW board」の「監視」画面が表示されます。

「Advanced NW board」へログインできない場合は、一度、「Advanced NW board」の「ユーザーズ・マニュアル」をご確認ください。

### 4 - 1 - 2 . 「Advanced NW board」の「スクリプト設定」

(1)「Advanced NW board」の「監視」画面が表示されましたら、「UPS メニュー」の「スクリプト設定」を実行してください。

<ul> <li>&lt; スクリブト1&gt;</li> <li>グループ化</li> <li>グループ番号 無効 ・</li> <li>FeliSafeLNW ・ 接続方式</li> <li>temet でパイナジを指定しない</li> <li>23 telnet時のポート番号</li> <li>ホフト監視</li> <li>ダ 停電シャットダウン開始イベントで実行</li> </ul>	「接続方法」に 「FeliSafeLNW」を指定してください。 「停電シャットダウン開始~」に 「チェック」を入れる事で「Advanced NW board」の「停電シャットダウン開 始~」イベントにてこのスクリプトが 実行されます。
IPアドレス 192.168.0.100	
7ドレステスト IPアドレステスト ⊐メント user1	「IP アドレス」に 「FeliSafe/Lite NW」をインストール しているシステムの IP アドレスを 入力してください。
	[neggt ]=
〜ップ「福集 編集方式へ Windows (FeliSafeLNW)	「passi」に 「FeliSafe/Lite NW」と接続する為の パスワードを入力してください。 (59文字までです)
設定取り消し	'選択方式」にて 「Windows(FeliSafeLNW)」を 指定してください。
	「設定」ボタンを実行してください。 設定内容が RAM 保存されます。

(2)「スクリプト設定」の「設定」ボタンを実行しましたら、「メンテナンスメニュー」の「パラメータ保存」を実行してください。

バラメータ、ログをROMへの書き込みを行い	います。
パラメータ保存	
	「パラメータ保存」ボタンを実行してく ださい。設定内容がROM保存されます。

## <u>4-2.「Advanced NW board」の動作確認</u>

(1)「スクリプト設定」が終わりましたら、「テスト」ボタンでテストができます。



「テスト」ボタンの実行により、設定され たスクリプトが実行されます。

### (2)結果

正常時

スクリプト N 戻る場合は <u>スクリ</u>	lo.11(は正常終了したした。 Jプト編集をクリックしてください。
	実行結果
**fnc Script number = 12 **fnc IP address = 192.168.0.100 **cmd FeliSafeLNW 0 **cmd disconnect 120 **fnc Disconnect:Timeout **fnc end of telnet/ssh	

### 異常時は下記のエラーが考えらます。

ErrCode	エラー内容	考えられる原因
165	スクリプトエラー	スクリプトに「recv」コマンドは使用できません。
	(recv コマンド)	
175	スクリプトエラー	スクリプトに「send」コマンドは使用できません。
	(send コマンド)	
183	FeliSafe/Lite NW と	ネットワークの接続および通信、Advanced NW board およ
	の通信エラー	び FeliSafe/Lite NW の設定をご確認ください。

## FeliSafe<sup>®</sup> /Lite NW (YESW-FL3ANW)

#### <u>営業に関するお問合せ先</u>

【本社 UPS 営業グループ】 〒141-0031 東京都品川区西五反田7 - 25 - 5 ニッセイ五反田アネックス TEL 03-5436-2780 <u>http://www.yutakadenki.jp</u> <u>UPSSALES@po.yutakadenki.co.jp</u>

【大阪営業所】

〒540-0036 大阪市中央区船越町1 - 3 - 4 ツリーモント宝永 TEL 06-6945-0818

#### <u> 製品のお取り扱い、メンテナンスやトラブルに関するお問合せ先</u>

【UPS フィールドサービス】 〒368-0005 埼玉県秩父市大野原1200番地 TEL 0494-24-9321 , FAX 0494-24-6457

株式会社ユタカ電機製作所